

投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 多田 智智 (県道係長 松田 智)	内線	4362 (4376)
事業種目	道 路	事業名	事業区間	総事業費	約21億円
		道路改築事業 (主)香住村岡線	みかたくんかみちよう 美方郡香美町 むらおかくさかい 村岡区境	内用地補償費	約1.4 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡香美町村岡区境			平成19年度	平成19年度	平成22年度
事業目的			事業内容等		
<ul style="list-style-type: none"> 当路線は、国道9号と国道178号を結ぶ道路で、地域の骨格を形成する道路として但馬地域の交流・連携を促進する機能を担うとともに、香美町において、新町中心部の香住区と村岡区・小代区の連携を強化・円滑化し、合併後のまちづくりを支援する重要な道路である。 当該区間は、本路線のうち、事業化されていない唯一の未改良区間で、矢田川と急峻な山地に挟まれており、幅員狭小で線形も悪く、車両のすれ違いが困難な状況となっているとともに、落石や土石流による災害の危険性も高い。また、集落から離れており、地域住民は不便を被っている。 このため、本事業により、新町の新しいまちづくりを支援するとともに、交通の円滑性、安全性を確保や、地域住民の利便性向上を図る。 			道路改築(バイパス) L=1,800m (うち橋梁部 L=276m) 【道路規格】 3種3級(山地部) 【計画幅員】 W=6.0(10.0)m (2車線+片側歩道) 【現況幅員】 W=5.0(6.0)m 【計画交通量】 5,400台/日(H42推計) 【現況交通量】 4,878台/日(H11セサ) 【費用負担】 県:10/10		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心を確保する道づくり	<ul style="list-style-type: none"> 国道9号と国道178号を結ぶ本路線は、緊急輸送道路に指定されており、緊急時における救援物資等の効率的かつ円滑な輸送確保を図る。 現道は、通学路であるが歩道が設置されておらず、また十分な道路幅員が確保されていないため、歩行者の安全を確保する。 洪水発生時における、対岸の境地区集落の孤立化を防止する。 				
くらしと交流を支える道づくり	<ul style="list-style-type: none"> 日本海漁業の中心的地区である香住地区と国道9号の連携を強化する。 当該地域から香住区を經由し、豊岡市中心部へのアクセス道路を確保する。 平成16年12月に策定された「新町まちづくり計画」の中で、「地域内連携交流軸」として(主)香住村岡線の整備促進が位置づけられている。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 費用便益比 B / C = 1 . 2 当該区間の整備により未改良区間が解消され、走行性が向上する。 				
代替性	<ul style="list-style-type: none"> 改良後の落石や土石流による災害の危険性、境地区住民の利便性、淵部など自然環境への影響、施工中の交通の安全性と施工期間等を総合的に判断すると、本ルートが最適である。 				
効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の参画と協働による「主要地方道香住村岡線境工区検討会」により提案頂いたルート案を採用しており、地域住民との合意形成が図られている。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> バイパス整備により、河川環境への影響等を最小限としている。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月の香美町の発足、香住道路の供用を踏まえ、合併後の旧町間のみならず但馬地域間の連携強化や香住ICアクセスの向上を図るうえで早期整備が必要である。 				